

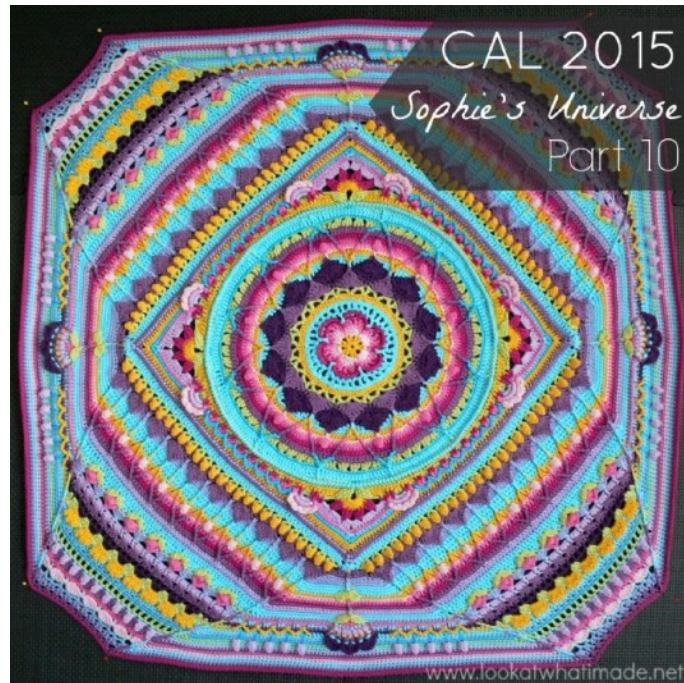
ソフィーズ・ユニバース

{パート10}

デザイン：デドリ・アイス

©Dedri Uys 2014. All Rights Reserved.

Japanese translation by Masako Kawahara (VJ_1_1_20240113)



写真撮影のお願い

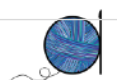
このCALでは、ときどきデドリさんから参加者のみなさんに写真撮影のお願いがあります。

このパートは、2015年のイギリスの母の日に公開されました。

大切に思っている女性とソフィーの写真を撮ってみませんか。

SNSに投稿するときは、ハッシュタグ #mothersdaysophie をつけてください。

お気に入りの写真です。色や模様を見ているだけで幸せな気分になれます。



パート10の各段の配色

Cotton 8



Softfun



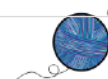
Stonewashed XL



75段目	Pink	Rose	Moonstone
76段目	Light Pink	Light Rose	Corundum Ruby
77段目	Light Turquoise	Light Blue	Amazonite
78段目	Light Purple	Violet	Canada Jade
79段目	Moors	Cyclamen	Garnet
80段目	Fuchsia	Bordeaux	Moonstone

略語（アメリカ式）

- Bpdc – 〈裏引き上げ編み〉長編み
- Ch - 鎖編み
- Dc – 長編み
- Fpdc – 〈表引き上げ編み〉長編み
- Fpdtr – 〈表引き上げ編み〉三ツ巻長編み
- Fpsc – 〈表引き上げ編み〉細編み
- Fpttr – 〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編み
- Hdc – 中長編み
- Sc – 細編み
- Sl st – 引き抜き編み
- St/sts – 目



繰り返しの記号

- ***** 繰り返しの表し。*と*の間に書かれた指示を、指定された回数分繰り返します。大きな範囲での繰り返しの使われます。
- **括弧 ()** 繰り返しの表し。 () 内の指示を、指定された回数分繰り返します。小さな範囲での繰り返しの使われます。
- **ただし〜は編みません** 段によっては、繰り返しの最後では、コーナーを編まないという指示が出てきます。最初に編んでいる部分があり、最後の繰り返しでは編む必要がないときに使われます。

特別な編み方

スタンディング編み: スタンディング編みは立ち上がりの鎖編みにかわる編み方です。新しい色で編むときや前段の終わりの位置とはちがう位置から編みはじめるときに使われます。スタンディング編みは、直前の目につながっていないこと以外は、通常の編み方と同じです。作り目をして、人差し指で目を押えながら、通常の手順で編みます。

長編み交差編み: 次の目を飛ばし、その次の目に長編み1目を編みます {写真 1}。直前に編んだ長編みを覆うように、飛ばした目に長編みを編みます {写真 1の矢印、写真 2}。**長編み1目3目の交差編み**と似た編み方です。



編み図記号

•	Sl st – Slip stitch 引き抜き編み		Fpdc – Front post double crochet 〈表引き上げ編み〉長編み
o	Ch – Chain 鎖編み		Bpdc – Back post dc 〈裏引き上げ編み〉長編み
+	Sc – Single crochet 細編み		Fpdtr – Front post double treble crochet 〈表引き上げ編み〉三ツ巻長編み
T	Hdc – Half-double crochet 中長編み		Fpttr – Front post triple treble crochet 〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編み
	Dc – Double crochet 長編み		Crossed Double 長編み交差編み
3	Fpsc – Front post single crochet 〈表引き上げ編み〉細編み		



編み方

1〜74段目の編み方は、CAL情報ページ（このファイルをダウンロードしたページ）にあります。

目の数え方について

目を数えるときは、**コーナーの鎖1目スペースから次のコーナーの鎖1目スペースの間**にある目を数えます。ただし、鎖1目がない段は例外です。鎖1目スペースが見つげにくいときはマーカーや残り糸で目印をつけておきましょう。

ショートサイドはロングサイドよりも長くなっています。中央に花があるサイドがショートサイドになります。

ヒント

このパートではたくさんの細編みを編みます。途中で数を忘れないようにする方法を書いておきます。

私の場合は、20ごとに、4つ区切りで、1 2 3 4…5 6 7 8…9 10 11 12…13 14 15 16…17 18 19 20のリズムで数えます。20目編んだら、また同じように1から20までを数えます。途中で止めなければいけないときは、20目を編み終えてから終わるようにします。そうしておけば、用事を終えて戻ったとき、また1から20までを編むことになります。

75段目

- **同じ色の糸**で編むとき 同じ目に（鎖1目、細編み1目、鎖1目、細編み1目）。これが最初のコーナーになります。
- **別の色の糸**で編むとき ショートサイドの最初の細編みにスタンディング細編み。同じ目に（鎖1目、細編み1目）。これが最初のコーナーになります [写真 1]。

次の99目に細編みを1目ずつ。最後の細編みはショートサイドの最後の細編みに編みます [写真 2]。同じ目と次の〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編みの間に（細編み1目、鎖1目、細編み1目）。〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編みの頭の2本のループに編むのではなく、2つの目の足の間にかぎ針を入れて編みます [写真 3]。〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編みは飛ばします。この目は見えにくくなっています。

＊**ロングサイド**：すべての目は74段目の鎖3目の前側に編みます。73段目の最初のパプコーン編みの直前の鎖1目に長編み1目 [写真 4と5]。

（次のパプコーン編みに〈表引き上げ編み〉長編み [写真 6と7]。パプコーン編みと次の長々編み2目一度の間から、73段目の鎖3目に長編み1目 [写真 8と9]。長々編み2目一度に〈表引き上げ編み〉細編み [写真 10]。長々編み2目一度と次のパプコーン編みの間から、73段目の鎖3目に長編み1目 [写真 11の矢印と12]）**×9回** [写真 14]。

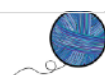
最後のパプコーン編みに〈表引き上げ編み〉長編み。73段目の次の鎖1目に長編み1目 [写真 15]。

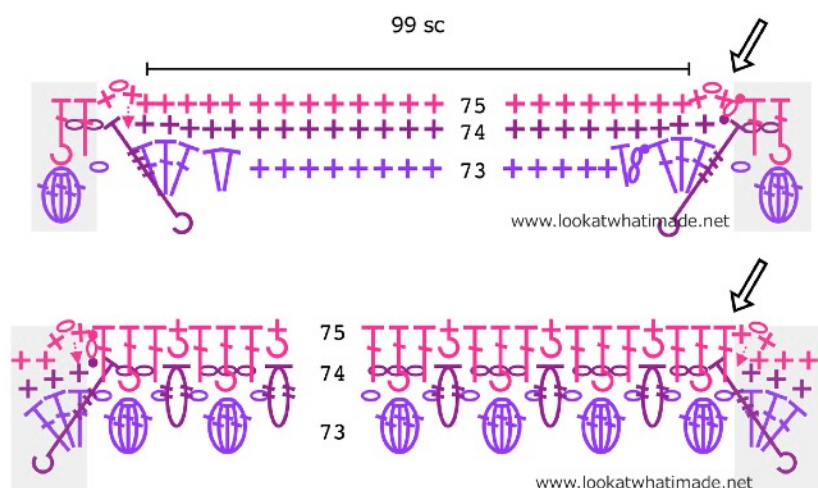
ショートサイド：〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編みを飛ばし、次の目に（細編み1目、鎖1目、細編み1目）。この目は〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編みで見えにくくなっています [写真 16]。次の99目に細編みを1目ずつ。最後の細編みはショートサイドの最後の細編みに編みます。同じ目と次の〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編みの間に（細編み1目、鎖1目、細編み1目）＊

＊～＊をさらに3回繰り返します。ただし、最後のショートサイドは編みません。最初の細編みに引き抜きます。

目数:

- **全体: 568目**、コーナーの鎖1目スペース **8** {細編み**412**目、〈表引き上げ編み〉細編み**36**目、長編み**80**目、〈表引き上げ編み〉長編み**40**目}
- **ショートサイド一辺あたり**: 細編み**101**目
- **ロングサイド一辺あたり**: **41**目 {細編み**2**目、〈表引き上げ編み〉細編み**9**目、長編み**20**目、〈表引き上げ編み〉長編み**10**目}



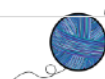


76段目 {スカラップ}

ロングサイドの7個のスカラップは前段の表引き上げ編みに編みます。スカラップの間の細編みは引き上げ編みの直後の長編みに編みます。目を数えるためにマーカースを使いますが、マーカースなしでも数えられるときはつけなくてもよいです。

- **同じ色の糸**で編むとき 次の鎖1目スペースに引き抜き、同じスペースに（鎖1目、細編み1目）。あとで数えやすいように、この目にマーカースを付けます。
- **別の色の糸**で編むとき ショートサイドの最初の鎖1目スペースにスタンディング細編み {写真 1}。あとで数えやすいように、この目にマーカースを付けます。

最初の（隠れた）目は飛ばします。次の100目に細編みを1目ずつ {写真 2と3}。次の鎖1目スペースに細編み1目 {写真 4}。あとで数えやすいように、この目にマーカースを付けます。



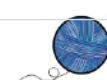
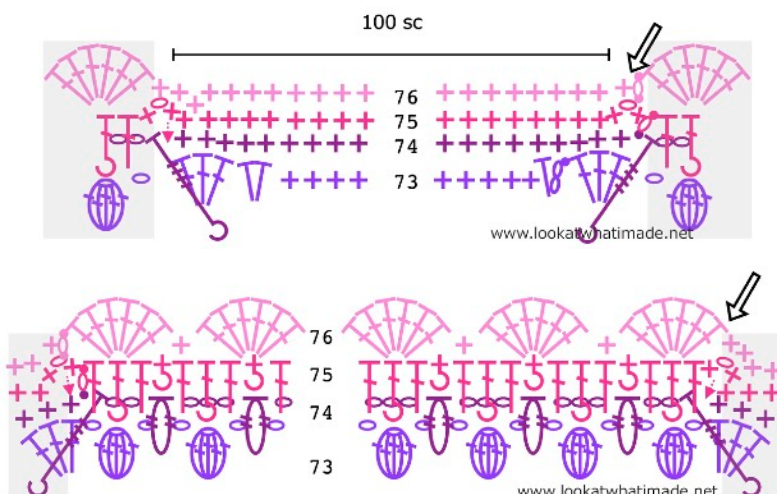
＊**ロングサイド**：次の2目を飛ばします。最初の目は見えにくい目です {写真 4の矢印}。次の目に長編み6目。この目はパプコーン編みに編んだ〈表引き上げ編み〉長編みになります {写真 5}。（次の2目を飛ばし、次の目に細編み1目 {写真 5の矢印と写真 6}。次の2目は飛ばす。次の目に長編み6目）**×6回** {写真 7と8}。次の鎖1目スペースの手前にある最後の2目は飛ばします。

ショートサイド：次の鎖1目スペースに細編み1目 {写真 8と9}。あとで数えやすいように、この目にマーカーをつけます。最初の（隠れた）目は飛ばし、次の100目に細編みを1目ずつ。次の鎖1目スペースに細編み1目。あとで数えやすいように、この目にマーカーをつけます＊

＊～＊をさらに3回繰り返します。ただし、最後のショートサイドは編みません。最初の細編みに引き抜きます。糸を切り、糸端のしまつをします。

目数:

- **全体: 600目** {細編み**432**目、長編み**168**目 - 長編み168目はスカラップ28個分}
- **ショートサイド一辺あたり: 細編み102目** マーカーをつけた細編みの間の数
- **ロングサイド一辺あたり: 細編み6目、スカラップ7個** {細編み**6**目、長編み**42**目}



77段目

ロングサイドの**最後**の長編み6目のスカラップの4番目の長編みにスタンディング細編み。同じ目に（鎖1目、細編み1目）。これが最初のコーナーになります [写真 1]。

次の106目に細編みを1目ずつ [写真 2]。最後の細編みは次のロングサイドの**最初**の長編み6目のスカラップの2番目の長編みに編みます [写真 3]。次の目に（細編み1目、鎖1目、細編み1目） [写真 4]。

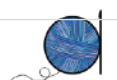
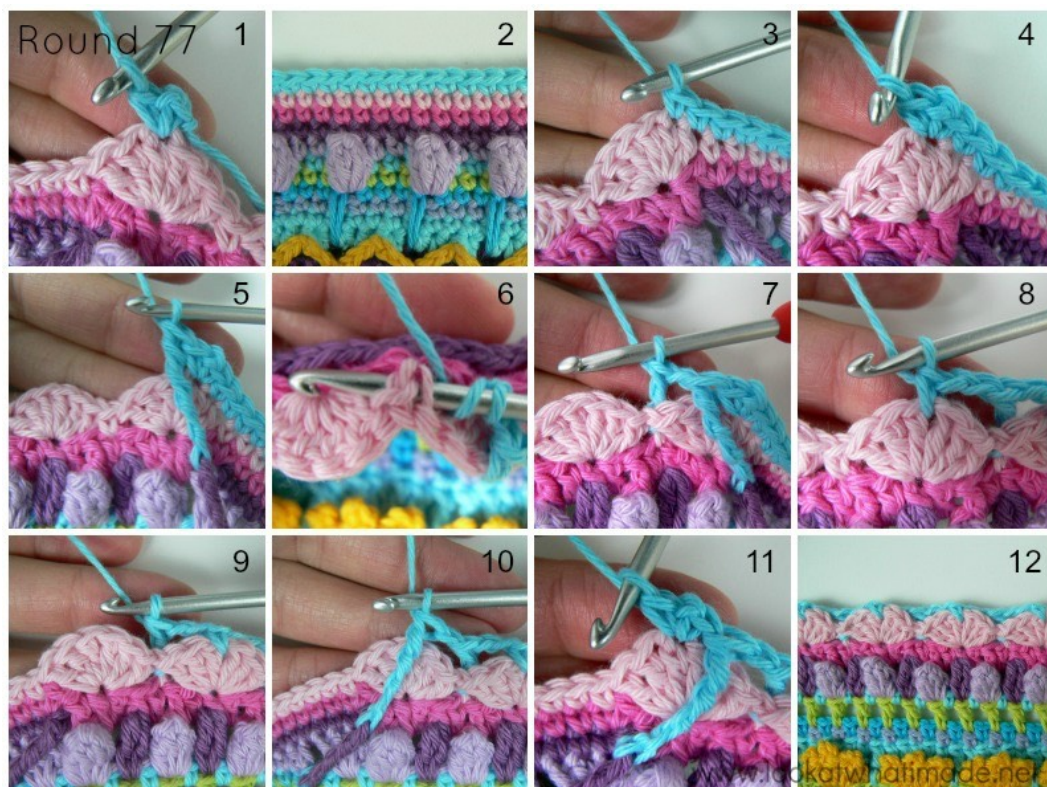
＊**ロングサイド**：74段目の〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編みに〈**表引き上げ編み**〉**四ツ巻長編み** [写真 5]。**鎖1目** [写真 5]。次の細編みに〈裏引き上げ編み〉長編み [写真 6と7]。（鎖2目。次のスカラップの3番目と4番目の長編みの間に細編み1目 [写真 8]。鎖2目。次の細編みに〈裏引き上げ編み〉長編み）**×5回** [写真 9]。**鎖1目**。74段目の〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編みに〈**表引き上げ編み**〉**四ツ巻長編み** [写真 10]。

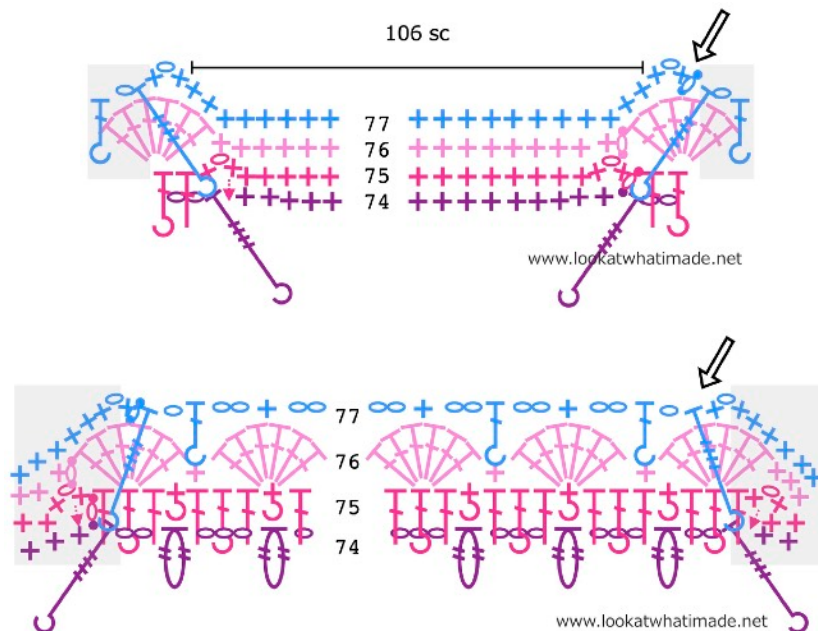
ショートサイド：ロングサイドの最後の長編み6目のスカラップの4番目の長編みに（細編み1目、鎖1目、細編み1目） [写真 11]。次の106目に細編みを1目ずつ。最後の細編みは次のロングサイドの最初の長編み6目のスカラップの2番目の長編みに編みます。次の目に（細編み1目、鎖1目、細編み1目）＊

＊～＊をさらに3回繰り返します。ただし、最後のショートサイドは編みません。最初の細編みに引き抜きます。

目数:

- **全体: 492目**、鎖2目スペース **40**、鎖1目スペース **16** コーナーの8個の鎖1目スペースを含む {細編み**460**目、〈裏引き上げ編み〉長編み**24**目、〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編み**8**目}
- **ショートサイド一辺あたり: 細編み108目**
- **ロングサイド一辺あたり: 15目**、鎖1目スペース **2**、鎖2目スペース **10** {細編み**7**目、〈裏引き上げ編み〉長編み**6**目、〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編み**2**目}





78段目

- **同じ色の糸**で編むとき 次の鎖1目スペースに引き抜き、同じスペースに（鎖1目、細編み1目）。
- **別の色の糸**で編むとき ショートサイドの最初の鎖1目スペースにスタンディング細編み {写真 1}。

次の108目に細編みを1目ずつ。最初の（隠れた）目を飛ばさないようにしてください {写真 2と3}。次の鎖1目スペースに細編み1目 {写真 4}。

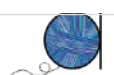
＊**ロングサイド**：次の2目を飛ばします。次の鎖1目スペースに長編み4目 {写真 4の矢印と写真 5}。（次の鎖2目スペースに長編み2目）**×10回** {写真 6と7}。次の鎖1目スペースに長編み4目 {写真 8}。最後の2目は飛ばします。

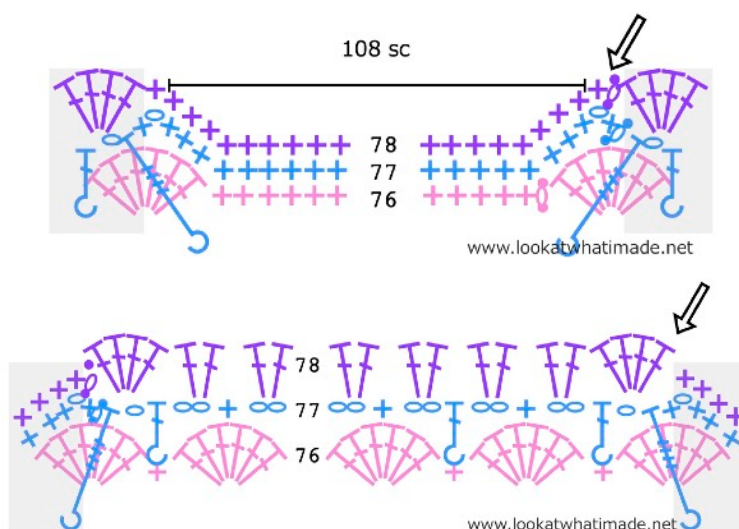
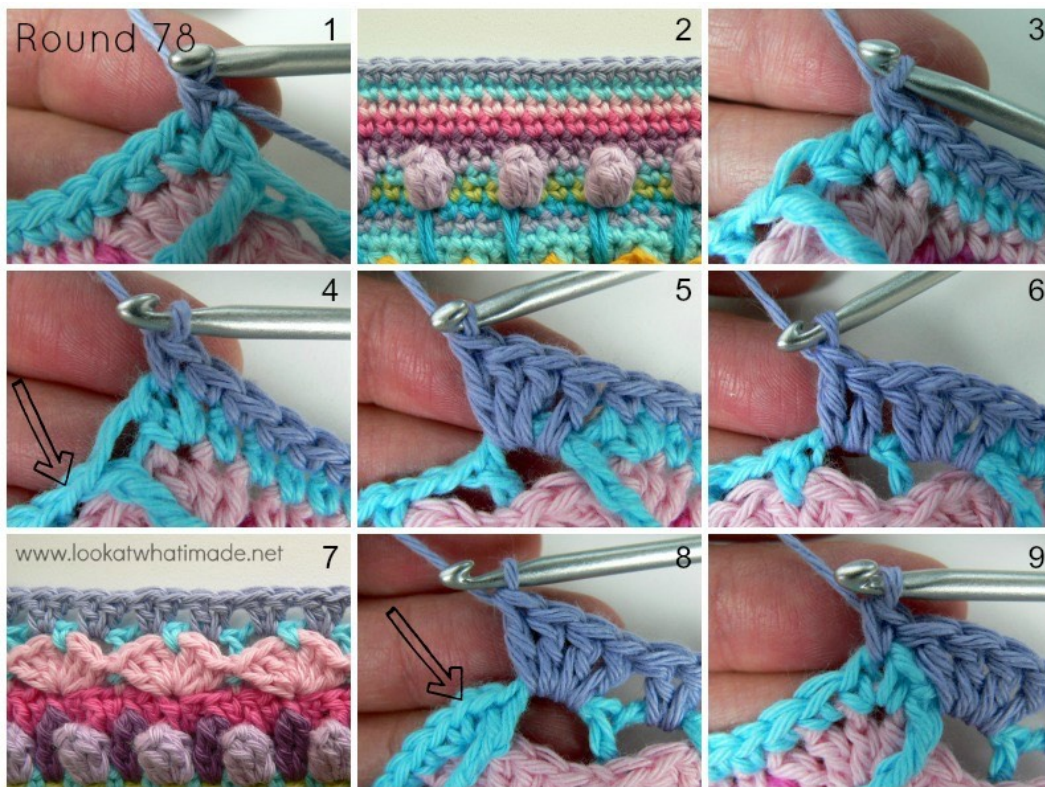
ショートサイド：次の鎖1目スペースに細編み1目 {写真8の矢印と写真 9}。次の108目に細編みを1目ずつ。最初の（隠れた）目を飛ばさないようにしてください。次の鎖1目スペースに細編み1目＊

＊～＊をさらに3回繰り返します。ただし、最後のショートサイドは編みません。最初の細編みに引き抜きます。糸を切り、糸端のしまつをします。

目数:

- **全体: 552目** {細編み440目、長編み112目}
- **ショートサイド一辺あたり: 細編み110目**
- **ロングサイド一辺あたり: 長編み28目**





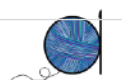
79段目

ヒント: 交差編みは77段目の鎖2目に編んだ2目に編みます。

ロングサイドの最後に編んだ長編み4目グループの**3番目の長編み**にスタンディング細編み {写真 1}。あとで数えやすいように、この目にマーカーをつけます。次の113目に細編みを1目ずつ {写真 2}。最後の細編みは、次のロングサイドの最初の長編み4目グループの2番目の長編みに編みます {写真 3}。あとで数えやすいように、この目にマーカーをつけます。

＊**ロングサイド**：次の目に中長編み2目 {写真 4}。77段目の〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編みに〈**表引き上げ編み**〉**三ツ巻長編み**、78段目の次の2目は飛ばします {写真 5}。次の目に長編み1目。これは長編み2目グループの2番目の長編みになります {写真 6の矢印と写真 7}。最後に編んだ長編みの上から、飛ばした目に長編み1目。63段目の〈長編み1目3目の交差編み〉と編み方が似ています {写真 8}。最初の交差編みの完成です。（次の目を飛ばし、その次の目に長編み1目。最後に編んだ長編みの上から、飛ばした目に長編み1目）**×9回** {写真 9と10}。交差編みについては「特別な編み方」も参考にしてください。77段目の〈表引き上げ編み〉四ツ巻長編みに〈**表引き上げ編み**〉**三ツ巻長編み**、78段目の次の2目は飛ばします {写真 11}。次の目に中長編み2目。ロングサイドの最後の長編み4目グループの2番目の長編みに編みます {写真 12}。

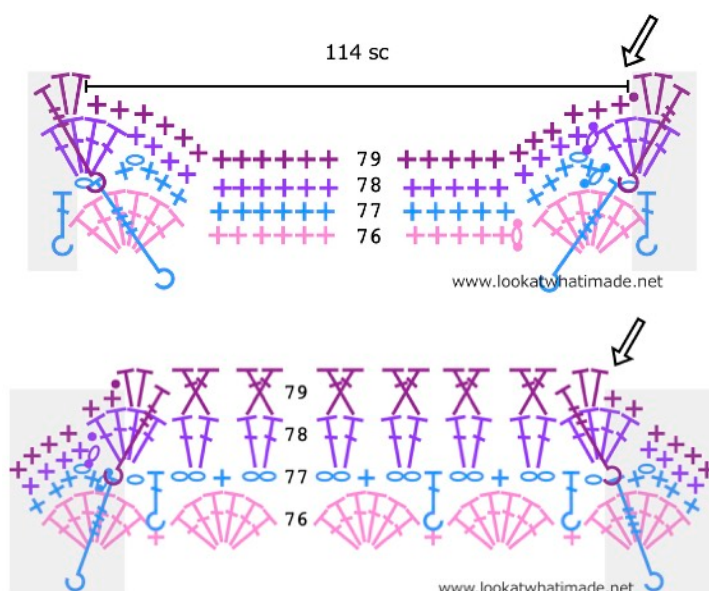
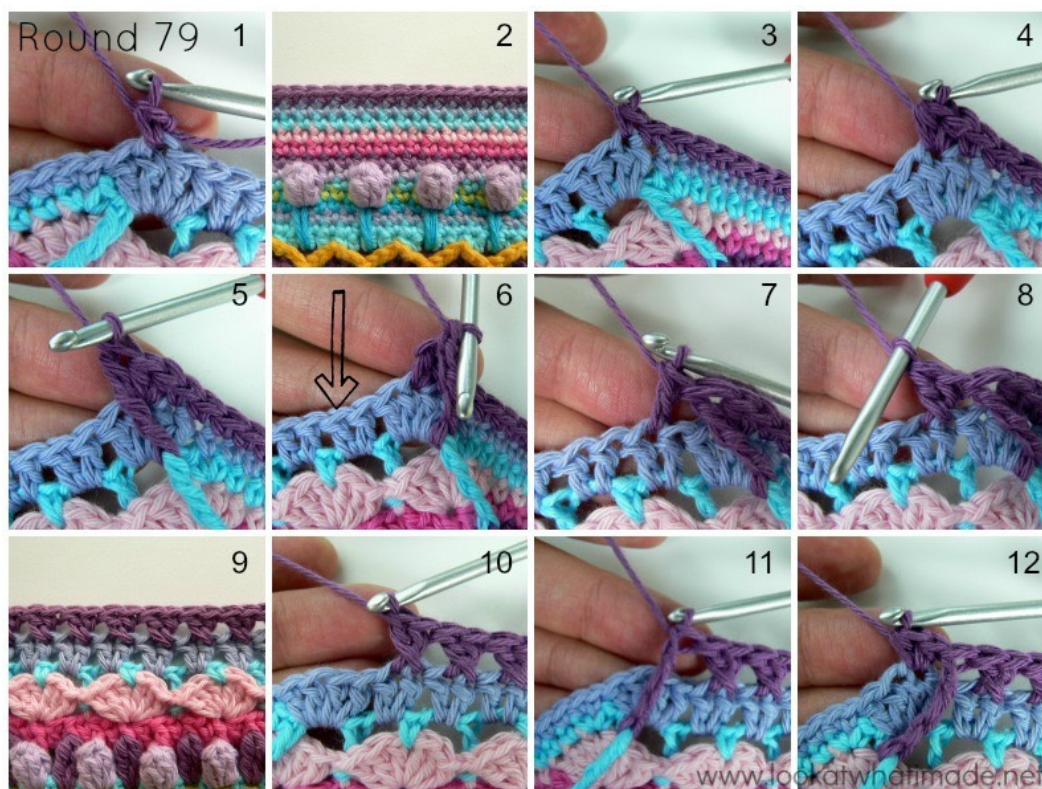
ショートサイド：次の114目に細編みを1目ずつ。あとで数えやすいように、この目にマーカーをつけます。最後の細編みは、次のロングサイドの最初の長編み4目グループの2番目の長編みに編みます＊



＊～＊をさらに3回繰り返します。ただし、最後のショートサイドは編みません。最初の細編みに引き抜きます。糸を切り、糸端のしまつをします。

目数:

- **全体: 520目** {細編み**456**目、中長編み**16**目、〈表引き上げ編み〉三ツ巻長編み**8**目、交差編み**40**、交差編みは長編み2目で構成されます}
- **ショートサイドー辺あたり: 細編み114目** マーカーをつけた目の間の数
- **ロングサイドー辺あたり: 16目** {交差編み**10**、中長編み**4**目、〈表引き上げ編み〉三ツ巻長編み**2**目}



80段目

どの編み目が見分けられるときはマーカーは不要です。ただ、目数をチェックしたり、次の段のスタート位置を考えたりするとき、マーカーは便利です。間違えていないか確認するたびに560目を数えなくても済みますので。

ロングサイドの終わりの〈表引き上げ編み〉三ツ巻長編みにスタンディング細編み {写真 1}。あとで数えやすいように、この目にマーカーをつけます。次の119目に細編みを1目ずつ {写真 2}。最後の細編みはロングサイドの最初の〈表引き上げ編み〉三ツ巻長編みに編みます {写真 3}。あとで数えやすいように、この目にマーカーをつけます。

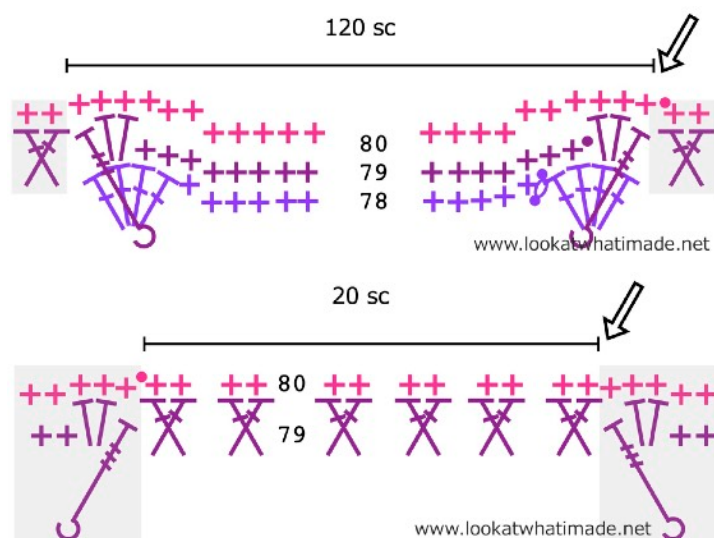
＊ロングサイド：次の20目に細編みを1目ずつ {写真 5}。最後の細編みはロングサイドの最後の〈表引き上げ編み〉三ツ巻長編みの直前の目に編みます {写真 4}。

ショートサイド：次の120目に細編みを1目ずつ。あとで数えやすいように、この目にマーカーをつけます。最後の細編みはロングサイドの最初の〈表引き上げ編み〉三ツ巻長編みに編みます。

＊～＊をさらに3回繰り返します。ただし、最後のショートサイドは編みません。最初の細編みに引き抜きます。糸を切り、糸端のしまつをします。マーカーはつけたままにしてください。次のパートで使います。

目数:

- 全体: 4細編み560目
- ショートサイド一辺あたり: 細編み120目
- ロングサイド一辺あたり: 細編み20目



このパートのテストは、Kimberly Sliferさん、Claire Martinさん、Maja Heidingsfelderさん、Lynda Hernandezさん、Susan Wilkes-Bakerさん、Venetia Smithさん、Dianne Baanさんが担当してくれました。



改版履歴

2022.9.26 VJ_1	公開
2024.1.13 VJ_1_1	76段目ショートサイドの図のミスを修正 (p.6の図を差し替えました)

